

EPA 看護師・介護福祉士候補者

受入れ機関募集



国際厚生事業団では、EPA（経済連携協定）に基づき2026年度に来日するインドネシア人、フィリピン人、ベトナム人看護師・介護福祉士候補者の受入れ機関を募集します。

EPA候補者は、受入れ機関で就労・研修を経て看護師・介護福祉士国家資格の取得に臨み、引き続き日本国内で看護師・介護福祉士として就労することを目指します。

募集期間

2025年
3月7日 金



4月9日 水

EPA候補者
受入れのメリット

- 職員のチームワークやモチベーションの向上
- 明るく丁寧な姿勢が患者・利用者から高評価
- 国際交流の促進
- 約1年の訪日前・後日本語研修後に入職
- 日本語学習及び
国家試験対策に対する支援が充実
- 政府間での受入れなので安心
- 豊富な経験に基づくサポート

オンライン
説明会

3月7日 金
13時より

制度説明、質疑応答、受入事例発表



※詳細は、当事業団WEBサイト
(<https://jicwels.or.jp/2026epa/>)
にてご案内いたします。

(参考)
昨年度のオンライン説明会